誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和６年度

八代平野農業水利事業
現場技術（その１）業務

積　　算　　書

（当初）

九州農政局
八代平野農業水利事業所

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

項　目　名	内　　容
局名	九州農政局
事業（務）所名	八代平野農業水利事業所
事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務
施工場所	八代平野農業水利事業実施地域内
業務番号	6-324-0001
業務区分	単年度
積算区分	当初積算
地域区分	熊本
地区区分	八代
工期	１２ヶ月
積算体系年月	令和６年３月
単価期適用年月	令和６年３月―Ａ
歩掛期適用年番号	令和５年９９号―Ａ
電力会社名	九州電力

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

番号	項　目　名	規　　格	数　量	単位	金　額	備　考
	業務費				23,430,000	
	・業務価格				21,300,000	
	・消費税相当額（１０％）				2,130,000	
	業務内容					
	現場技術（その１）業務					
1	設計に関する業務		1.000	式		
2	監督に関する業務		1.000	式		
3	関係機関等との協議に関する業務		1.000	式		
4	事業実施に関する業務		1.000	式		

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

項　目　名	内　　容
業務名	現場技術（その１）業務
業務区分	単年度
積算区分	当初積算
積算体系区分	現場技術業務
工種区分	－
工種体系区分	業務積算（現場技術）
施工地域区分	補正なし
電力区分	低圧・業者持・１年未満
冬期補正	なし
冬期補正（現場管理費）	0.00%
豪雪補正	なし
亜熱帯補正	なし
被災地補正（共通仮設費）	1.000
被災地補正（現場管理費）	1.000
週休２日補正	補正なし
熱中症対策補正（現場管理費）	0.00%
現場環境改善費の計上	しない
3次元出来形管理補正(現場管理費)	補正なし
3次元出来形管理補正(共通仮設費)	補正なし

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

項　目　名	数　量	単位	金　額	備　考
業務価格			21,300,000	
・業務原価			13,759,000	
・・直接原価			9,010,000	
・・・直接人件費	1.000	式	8,820,000	
・・・直接経費	1.000	式	190,000	
・・その他原価				
8,820,000×53.850			4,749,000	
・一般管理費等				
13,759,000×53.850			7,409,000	
・一括計上価格	1.000	式	133,000	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

工　種　名　称	数　量	単位	金　額	備　考
直接人件費内訳			8,820,000	
直接人件費	1.000	式	8,820,000	
・直接人件費	1.000	式	8,820,000	
・・直接人件費	1.000	式	8,820,000	
・・・ 業務作業費	1.000	式	8,430,000	
・・・ 打合せ（現場技術業務）	1.000	式	390,000	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

工　種　名　称	数　量	単位	金　額	備　考
直接経費内訳			190,000	
直接経費	1.000	式	190,000	
・直接経費	1.000	式	190,000	
・・直接経費	1.000	式	190,000	
・・・ 旅費交通費（現場技術）	1.000	式	38,000	
・・・ 現場経費	1.000	式	135,000	
・・・ 公開用成果物作成費	1.000	式	17,000	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

工　種　名　称	数　量	単位	金　額	備　考
一括計上価格内訳			133,000	
一括計上価格	1.000	式	133,000	
・情報共有システム	1.000	式	133,000	
・・情報共有システム	1.000	式	133,000	
・・・ 情報共有システム	1.000	式	133,000	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
直接人件費				8,820,000	
・直接人件費	1.000	式		8,820,000	
・・直接人件費	1.000	式		8,820,000	
・・・ 業務作業費	1.000	式	8,430,000	8,430,000	1 式当たり
T00002　現場技術員の直接人件費 現場技術員（B）,1人	343.000	日	24,576	8,429,568	歩A・単A T単　2号
合　計				8,429,568	
・・・ 打合せ（現場技術業務）	1.000	式	390,000	390,000	1 式当たり
S66002　現場技術（管理技術者の直接人件費） 1人,0.32日	12.000	回	32,490	389,880	歩A・単A S単　9号
合　計				389,880	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
直接経費				190,000	
・直接経費	1.000	式		190,000	
・・直接経費	1.000	式		190,000	
・・・ 旅費交通費（現場技術）	1.000	式	38,000	38,000	1 式当たり
S63011　打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,3時間,Ｌ＜1	2.000	回	3,164	6,328	歩Ａ・単Ａ Ｓ単　7号
00km（100km未満）					
S63011　打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,3時間,Ｌ＜100km（10	10.000	回	3,164	31,640	歩Ａ・単Ａ Ｓ単　8号
0km未満）					
合　　計				37,968	
・・・ 現場経費	1.000	式	135,000	135,000	1 式当たり
T00001　ライトバン［二輪駆動］運転	48.000	日	2,818	135,264	歩Ａ・単Ａ Ｔ単　1号
合　　計				135,264	
・・・ 公開用成果物作成費	1.000	式	17,000	17,000	1 式当たり
T00003　公開用成果物作成費	1.000	業務	16,842	16,842	歩Ａ・単Ａ Ｔ単　3号
合　　計				16,842	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
一括計上価格				133,000	
・情報共有システム	1.000	式		133,000	
・・情報共有システム	1.000	式		133,000	
・・・ 情報共有システム	1.000	式	133,000	133,000	1 式当たり
S02120　情報共有システム月額利用料	12.000	月	11,100	133,200	歩Ａ・単Ａ Ｓ単　5号
合　　計				133,200	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｓ単－ 1号　＊＊＊					
S02115	技師（Ｃ）					
	技師（Ｃ）		人	38,400		歩Ａ・単Ａ
	＊＊＊　Ｓ単－ 2号　＊＊＊					
S02115	技術員					
	技術員		人	33,600		歩Ａ・単Ａ
	＊＊＊　Ｓ単－ 3号　＊＊＊					
S02116	ガソリン					
	ガソリン ＪＩＳ２号　レギュラースタンド,,		L	156		歩Ａ・単Ａ
	＊＊＊　Ｓ単－ 4号　＊＊＊					
S02116	ＣＤ－Ｒ					
	ＣＤ－Ｒ ＣＤ－Ｒ(記録面色素フタロシアニン)７００MB,,		枚	42		歩Ａ・単Ａ
	＊＊＊　Ｓ単－ 5号　＊＊＊					
S02120	情報共有システム月額利用料					
	情報共有システム月額利用料		月	11,100		歩Ａ・単Ａ
	＊＊＊　Ｓ単－ 6号　＊＊＊					
S16001	ﾗｲﾄﾊﾞﾝ[二輪駆動]					
	ﾗｲﾄﾊﾞﾝ[二輪駆動] ,乗車定員5名 排気量1.5L		日	1,710		歩Ａ・単Ａ
	＊＊＊　Ｓ単－ 7号　＊＊＊					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）					
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,3時間,Ｌ＜100k		回	3,164		歩Ａ・単Ａ
	m（100km未満）					
	＊＊＊　Ｓ単－ 8号　＊＊＊					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）					
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,3時間,Ｌ＜100km（100km		回	3,164		歩Ａ・単Ａ
	未満）					
	＊＊＊　Ｓ単－ 9号　＊＊＊					
S66002	現場技術（管理技術者の直接人件費）					
	現場技術（管理技術者の直接人件費） 1人,0.32日		回	32,490		歩Ａ・単Ａ
	＊＊＊　Ｔ単－ 1号　＊＊＊					
T00001	ライトバン［二輪駆動］運転					
			日	2,818		歩Ａ・単Ａ
	＊＊＊　Ｔ単－ 2号　＊＊＊					
T00002	現場技術員の直接人件費					
	現場技術員（Ｂ）,1人		日	24,576		歩Ａ・単Ａ
	＊＊＊　Ｔ単－ 3号　＊＊＊					
T00003	公開用成果物作成費					
			業務	16,842		歩Ａ・単Ａ

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｓ単－ 1号　＊＊＊					
S02115	技師（Ｃ）		人		1.000 人	歩Ａ 当たり算出
	技師（Ｃ）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R04006 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04006	技師（Ｃ）	1.000	人	38,400	38,400	
	合　　計				38,400	算出数量 1.000 人
	単　　価				38,400	
	＊＊＊　Ｓ単－ 2号　＊＊＊					
S02115	技術員		人		1.000 人	歩Ａ 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務ｺｰﾄﾞ 2)労務単価算定区分	R04007 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04007	技術員	1.000	人	33,600	33,600	
	合　　計				33,600	算出数量 1.000 人
	単　　価				33,600	
	＊＊＊　Ｓ単－ 3号　＊＊＊					
S02116	ガソリン		L		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ガソリン ＪＩＳ２号　レギュラースタンド,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P34001		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0		
P34001	ガソリン ＪＩＳ２号　レギュラースタンド	1.000	L	156	156	
	合　　計				156	算出数量 1.000 各単位
	単　　価				156	
	＊＊＊　Ｓ単－ 4号　＊＊＊					
S02116	ＣＤ－Ｒ		枚		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ＣＤ－Ｒ ＣＤ－Ｒ(記録面色素フタロシアニン)７００MB,,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)資材区分 2)地域資材単価コード（Ｐ）	地域資材（Ｐコード） P43602		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)地区資材単価コード（Ｊ） 4)施設機械資材単価コード（Ｋ）			深夜時間:0.0		
P43602	ＣＤ－Ｒ ＣＤ－Ｒ(記録面色素フタロシアニン)７００MB	1.000	枚	42	42	
	合　　計				42	算出数量 1.000 各単位
	単　　価				42	
	＊＊＊　Ｓ単－ 5号　＊＊＊					
S02120	情報共有システム月額利用料		月		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	情報共有システム月額利用料			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)市場単価コード 2)規格	A96002		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価の入力	11,100円		深夜時間:0.0		
A96002	情報共有システム月額利用料	1.000	月	11,100	11,100	
	合　　計				11,100	算出数量 1.000 各単位

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	単　　価				11,100	
	＊＊＊　Ｓ単－ 6号　＊＊＊					
S16001	ﾗｲﾄﾊﾞﾝ[二輪駆動]		日		1.000 各単位	歩Ａ 当たり算出
	ﾗｲﾄﾊﾞﾝ[二輪駆動] ,乗車定員5名 排気量1.5L			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)機械ｺｰﾄﾞ≪単位が時間のみ≫ 2)機械ｺｰﾄﾞ（同上）	M28121 M28121		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)単価算出区分 4)運転１日当たり運転時間(T)	運転１日当たり算出 2.6時間		深夜時間:0.0		
	5)運転日に対する供用日の割合(YC) 6)単価計上区分	1.19 機械損料等のみ				
	7)岩石補正区分 10)燃料消費量(入力の場合)	岩石補正なし 0.0				
	11)消耗部品の計上の有無 13)消耗部品費の適用条件(2)	消耗部品を計上しない 消耗部品なし				
	14)名称(消耗部品) 15)規格(消耗部品)	－ －				
M28121	ﾗｲﾄﾊﾞﾝ[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,710	1,710	
	合　　計				1,710	算出数量 1.000 各単位
	単　　価		各単位		1,710	
Y00001	単位					
	＊＊＊　Ｓ単－ 7号　＊＊＊					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）		回		1.000 回	歩Ａ 当たり算出
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,着手前・最終,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,3時			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	間,Ｌ＜100km（100km未満）			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種 着手前・最終		深夜時間:0.0		
	3)主任技師配置人員 4)技師Ａ配置人員	0人 1人				
	5)技師Ｂ配置人員 6)技師Ｃ配置人員	0人 0人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.25日 0.32日				
	9)宿泊区分 12)交通機関区分	通勤により打合せ ライトバン				
	13)高速道路往復料金（税別） 14)鉄道往復1人当料金（税別）	0円 0円				
	15)バス往復1人当料金（税別） 16)船舶往復1人当料金（税別）	0円 0円				
	17)航空往復1人当料金（税別） 18)ライトバン使用日数	0円 1日				
	19)時間区分 20)往復移動距離区分	3時間 Ｌ＜100km（100km未満）				
M28121	ﾗｲﾄﾊﾞﾝ[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,900	1,900	
P34001	ガソリン ＪＩＳ２号　レギュラースタンド	8.100	L	156	1,264	
	合　　計				3,164	算出数量 1.000 回
	単　　価		回		3,164	
	＊＊＊　Ｓ単－ 8号　＊＊＊					
S63011	打合せ（設計旅費・交通費）		回		1.000 回	歩Ａ 当たり算出
	打合せ（設計旅費・交通費） 一般工種,中間,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,3時間,Ｌ＜10			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	0km（100km未満）			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種 2)打合せ内容	一般工種 中間		深夜時間:0.0		
	3)主任技師配置人員 4)技師Ａ配置人員	0人 1人				
	5)技師Ｂ配置人員 6)技師Ｃ配置人員	0人 0人				
	7)打合せ日数 8)往復移動日数	0.25日 0.32日				
	9)宿泊区分 12)交通機関区分	通勤により打合せ ライトバン				

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

コード	名　称	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	13)高速道路往復料金（税別） 14)鉄道往復1人当料金（税別）	0円 0円				
	15)バス往復1人当料金（税別） 16)船舶往復1人当料金（税別）	0円 0円				
	17)航空往復1人当料金（税別） 18)ライトバン使用日数	0円 1日				
	19)時間区分 20)往復移動距離区分	3時間 Ｌ＜100km（100km未満）				
M28121	ﾗｲﾄﾊﾞﾝ[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,900	1,900	
P34001	ガソリン ＪＩＳ２号　レギュラースタンド	8.100	L	156	1,264	
	合　計				3,164	算出数量 1.000 回
	単　価		回		3,164	
	＊＊＊　Ｓ単－ 9号　＊＊＊					
S66002	現場技術（管理技術者の直接人件費）		回		1.000 回	歩Ａ 当たり算出
	現場技術（管理技術者の直接人件費） 1人,0.32日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)現場技術員数 2)打合せ時移動日数	1人 0.32日		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04004	技師（Ａ）	0.570	人	57,000	32,490	
	合　計				32,490	算出数量 1.000 回
	単　価		回		32,490	

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
A96002	情報共有システム月額利用料		月	11,100		

事業名	八代平野農業水利事業
業務名	現場技術（その１）業務

業務別業務名:現場技術（その１）業務

コード	名　称（規　格）	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
	＊＊＊　Ｔ単－ 1号　＊＊＊					
T00001	ライトバン［二輪駆動］運転		日		1.000 日	歩Ａ 当たり算出
S16001	ﾗｲﾄﾊﾞﾝ[二輪駆動] ,乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,710	1,710	Ｓ単　6号
S02116	ガソリン ＪＩＳ２号　レギュラースタンド,,	7.100	L	156	1,108	Ｓ単　3号
	合　計				2,818	算出数量 1.000 日
	単　価		日		2,818	
	＊＊＊　Ｔ単－ 2号　＊＊＊					
T00002	現場技術員の直接人件費		日		1.000 日	歩Ａ 当たり算出
	現場技術員（Ｂ）,1人					
S02115	技師（Ｃ）	0.640	人	38,400	24,576	Ｓ単　1号
	合　計				24,576	算出数量 1.000 日
	単　価		日		24,576	
	＊＊＊　Ｔ単－ 3号　＊＊＊					
T00003	公開用成果物作成費		業務		1.000 業務	歩Ａ 当たり算出
S02115	技術員	0.500	人	33,600	16,800	Ｓ単　2号
S02116	ＣＤ－Ｒ ＣＤ－Ｒ(記録面色素フタロシアニン)７００MB,,	1.000	枚	42	42	Ｓ単　4号
	合　計				16,842	算出数量 1.000 業務
	単　価		業務		16,842	

令和６年度 八代平野農業水利事業
現 場 技 術 （ そ の １ ） 業 務

特　別　仕　様　書

九州農政局八代平野農業水利事業所

（適用範囲）

第１条　令和６年度八代平野農業水利事業 現場技術（その１）業務（以下、「本業務」という。）の施行にあたっては、農林水産省九州農政局制定「現場技術業務共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

なお、本業務は「現場技術業務の実施要領等について」（平成 14 年２月６日付け 13 農振第 2788 号農林水産省農村振興局長通知）別紙 現場技術業務実施要領第３の１ 監督支援型による業務である。

（目的）

第２条　本業務は、八代平野農業水利事業における工事及び業務の設計、監督等、関係機関との協議等及び事業実施に関する補助的作業を行うものであり、適正かつ効率的な事業執行と公共工事の品質確保に資することを目的とするものである。

（履行確実性評価の達成状況の確認）

第３条　本業務の受注にあたり、調査基準価格を下回る金額で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。

なお、業務完了検査時までに提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

①審査項目ａ）～ｃ）において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合

②審査項目ｄ）において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合

③その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合

④業務成果品のミス、不備等

（管理技術者）

第４条　管理技術者は、技術士（総合技術監理部門（農業－農業土木、農業－農業農村工学）、農業部門（農業土木、農業農村工学））、博士（農学）、農業土木技術管理士、１級土木施工管理技士、シビルコンサルティングマネージャー（農業土木）、畑地かんがい技士、農業水利施設補修工事品質管理士［コンクリート構造物分野］又はこれと同等の能力と経験を有する技術者でなければならない。

なお、これと同等の能力と経験を有する技術者とは、大学卒 13 年（短大・高専卒 18 年、高校卒 23 年）以上相当の能力と経験を有する者をいう。

（現場技術員）

第５条　現場技術員の技術者区分及び資格は、下表の何れかのとおりとする。

技術者区分	資格
現場技術員（B）	・技術士（総合技術監理部門（農業－農業土木、農業－農業農村工学）） ・技術士（農業部門（農業土木又は農業農村工学）） ・１級土木施工管理技士 ・畑地かんがい技士

	・２級土木施工管理技士の資格取得後３年以上の実務経験を有する者 ・大学卒業後５年、短大・高専卒業後８年、高校卒業後１１年以上の実務経験を有する者

（配置技術者の確認）

第６条　共通仕様書第１－６条における業務組織表の作成及び共通仕様書第１－７条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

（１）受注者は、業務実施計画書の業務組織表に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務実施計画書において、業務組織表を変更する際も同様とする。

（２）農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務実施計画書の業務組織表において位置付けられた技術者を登録対象とする。

（保険加入）

第７条　受注者は、共通仕様書第１－28 条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。

　また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

（適用図書）

第８条　本業務の実施にあたっては、次に掲げる図書等を熟知し、遂行しなければならない。

名　称	制定（改定）年月日
農林水産省土地改良工事積算基準	当該年度改訂版
土地改良工事数量算出要領（案）	当該年度改訂版
施設機械工事等共通仕様書	当該年度改訂版
施設機械工事等施工管理基準	当該年度改訂版
土質・地質調査業務共通仕様書	当該年度改訂版
測量業務共通仕様書	当該年度改訂版
設計業務共通仕様書	当該年度改訂版
工事の契約図書	
調査測量設計業務の契約図書	
国営八代平野土地改良事業計画書	

（業務等の概要）

第９条　本業務における工事及び業務の概要は、下表のとおりである。

工事・業務名	履 行 場 所	予定工期	工種・概要等	備　考
水位等観測設備設置工事	八代市鏡町、岡町、興善寺町	R6.3～R6.12	水位計、流速計設置	
環境調査業務（仮称）	八代市 (事業実施区域内)	R6.4～R7.3	環境調査	
湾洞沈砂池実施設計業務（仮称）	八代市古麓町	R6.9～R7.2	実施設計	
七百町新地１号樋門他実施設計業務（仮称）	八代市鏡町	R6.9～R7.2	実施設計	
鮟鱇川排水路等実施設計業務（仮称）	八代市鏡町	R6.9～R7.2	実施設計	

排水計画検討業務（仮称）	八代市鏡町他	R6.10～R7.2	排水モデル検討	
幹線水路施工計画検討業務（仮称）	八代市 (事業実施区域内)	R6.9～R7.2	仮設計画設計	

（業務場所）

第10条　業務場所は、当事業実施地域内を予定している。なお、詳細については、監督職員と協議の上決定するものとする。

（業務期間）

第11条　業務期間は次のとおりとする。

令和６年４月１３日　～　令和７年３月２１日

（業務内容）

第12条　業務内容等については、次のとおりとする。

（１）本業務に従事する現場技術員は、現場技術員（Ｂ）とし、その業務内容は現場技術業務実施要領によるもののほか、次のとおりとする。

１）設計に関する業務

・監督職員が行う工事及び調査測量設計業務の発注や積算に必要な所定の図面、数量、その他資料の作成。

・調査測量設計業務の発注や積算に必要な現場条件等の確認調査。なお、確認調査の結果、測量や調査等が必要と判断した場合は、発注者へ調査の必要性、調査方法を助言する。

２）監督に関する業務

・工事の設計図書に基づく施工段階の確認や主要資材の材料検収等、工事受注者との現地立会、連絡業務。設計図書と現地条件に相違がある場合は、対処方法について、発注者へ助言を行う。

・工事受注者が作成した出来形管理資料について、設計図書との整合等の確認。

・調査測量設計業務受注者との現地立会、連絡業務。設計条件と現地条件に相違がある場合は、対処方法について、発注者へ助言を行う。

・工事及び調査測量設計業務の変更契約に係る設計図書について、変更図面、変更数量表、変更数量計算書、変更積算根拠資料及びその他資料の作成。また、現地条件との相違等に基づく設計作業の検討にあたっての助言を行う。

３）関係機関等との協議に関する業務

・工事及び調査測量設計業務の実施に伴う道路使用や占用等の施設管理者協議、借地協議等に要する資料の作成。

・工事及び調査測量設計業務の実施に係る土地改良区、地元代表者、関係地権者及び周辺住民等に対する説明資料の作成。

４）事業実施に関する業務

・水利使用規則に基づく取水量報告（定期）

当地区における河川取水量について、毎月１回取水量チェックを行い、取水量報告資料を作成する。また、年１回（１月）、河川管理者への年間取水量報告資料を作成する。

・排水路等水位計測データ収集整理（定期）

地区内の各排水路に設置している自記水位計（10～20箇所程度）のデータ収集（１回／月程度）及び整理を行う。

・地区内幹線水路等流量及び水質観測（不定期）

地区内の幹線水路に設置している超音波水位監視システム設置地点におけるかんがい期及び非かんがい期の流量観測及び水質観測を行う。（12 回／年程度を想定）

（情報共有システム）

第 13 条

（１）本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。

（２）情報共有システムは、「工事及び業務の情報共有システム活用要領」（農林水産省 Web サイト参照）によるものとする。

（３）受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

（打合せ）

第 14 条　共通仕様書第１－５条による打合せについては、月１回以上行うものとし、管理技術者が出席するものとする。また、月２回目以降の打合せについては監督職員と協議のうえ、書面等により行うことができるものとする。

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象としない。

（成果物）

第 15 条　成果物の提出は次のとおりとする。

（１）業務実施報告書　１式

（２）共通仕様書第２－４条から第２－19 条の規定により実施した業務において作成した資料　１式

（３）その他必要な資料　１式

（開示用成果物の作成及び提出）

第 16 条　第 15 条に記載している成果物（PDF ファイル）に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い提出しなければならない。

（１）開示用成果物の電子媒体（CD-R 若しくは DVD-R）　１部

なお、不開示情報とは別表のとおりである。

（成果物の提出先）

第 17 条　成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県八代市日置町 171-1

九州農政局八代平野農業水利事業所

（契約変更）

第 18 条　業務請負契約書第 17 条から第 20 条に規定する発注者と受注者による協議事項は次のとおりとする。

（１）第９条に示す「業務等の概要」に変更が生じた場合。

（２）第 10 条に示す「業務場所」に変更が生じた場合。

（３）第 11 条に示す「履行期間」に変更が生じた場合。
（４）第 12 条に示す「業務内容」に変更が生じた場合。
（５）第 14 条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
（６）第 15 条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
（７）その他

（作業上の留意事項）
第 19 条
（１）通勤用及び本業務用に自動車等を必要とする場合は、受注者において用意するものとする。
（２）業務履行にパソコン及びプリンタ等を必要とする場合は、受注者において用意するものとする。
なお、原則として機能等については、下記に示す監督職員が利用する機能と同程度以上（データ共有が可能なもの）とする。
また、ウイルス対策として最新のデータに更新（アップデート）したウイルス対策ソフトがインストールされ、ウイルスチェック済みのパソコンとする。
また、業務期間満了等で業務に使用したパソコンを撤去する場合には、ハードディスク等のデータは完全に消去し、その結果について監督職員の確認を受けるものとする。

項　　目	機　　能（バージョン）
パソコンのＯＳ	Windows10
ワープロ	Microsoft 365 Word
表計算	Microsoft 365 Excel
ＣＡＤ	al-nil CAD2023

（３）その他の機器、ソフト等の導入については、監督職員と協議の上、その使用について決定するものとし、業務遂行上特に必要と認められる場合は、設計変更の対象とする。
（４）受注者からの請求により発注者が必要と認めた場合には庁舎の使用ができるものとする。この場合、机、椅子等は貸与する。
なお、庁舎の使用については、別記様式第３号庁舎等の使用許可申請書を発注者に提出するものとする。
（５）前項により庁舎を使用する場合には、受注者は、本業務に従事させる現場技術員に会社名・氏名等について記載された名札を着用させるものとする。

（定めなき事項）
第 20 条　この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別　表

不開示とする情報	該当項目	該当条項
個人に関する情報及び法人その他団体に関する情報	１．記述等により特定の個人を識別することができる情報 ①受注者氏名 ②個人・会社の印影 ③実施設計に必要な各種調査結果の記載された調査員等の氏名 ④打ち合わせ議事録等の発注者以外の氏名及び組織名 ⑤図面等に記載された地番、所有者等の氏名、住所等 ⑥顔写真 ⑦技術提案等の当該法人の知的財産に関する情報 ⑧概算金額算出のための材料単価等見積もり業者名 ⑨ＩＰアドレス等機器の接続情報 ⑩その他（公にすることにより個人・会社の権利利益を害する恐れのある情報）	行政機関の保有する情報の公開に関する法律 第５条第一号及び第二号イ

別記様式第３号

庁 舎 等 の 使 用 許 可 申 請 書

令和　　年　　月　　日

庁舎管理責任者　　殿

（所属又は住所）
（氏　　名）

下記により庁舎を使用したいので、九州農政局八代平野農業水利事業所庁舎管理規則第５条第１項の規定に基づき申請します。

記

１　使用場所

２　使用目的

３　使用期間　　令和　　年　　月　　日　　時　　分から
　　令和　　年　　月　　日　　時　　分まで

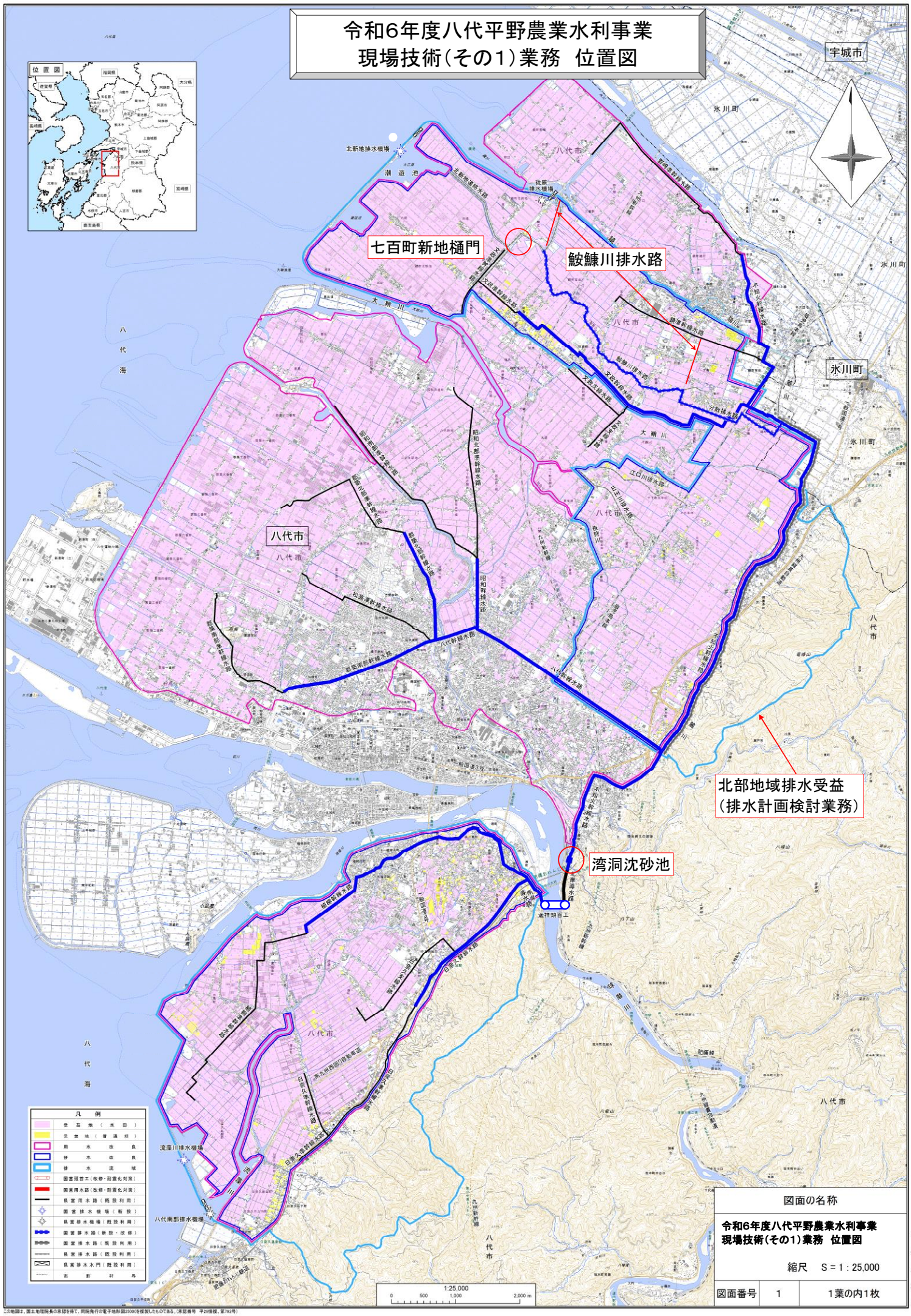
４　使用者及び人員

５　使用責任者　　（所属又は住所）
　　（氏　　名）

６　その他

注　使用者の中に職員以外の者が含まれるときは、「使用者及び人員」の欄に、その所属、人員等を記載すること。

令和6年度八代平野農業水利事業
現場技術（その1）業務　位置図



図面の名称		
令和6年度八代平野農業水利事業 現場技術（その1）業務　位置図		
縮尺　S＝1：25,000		
図面番号	1	1葉の内1枚

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。（承認番号　平29情複、第792号）

九州農政局